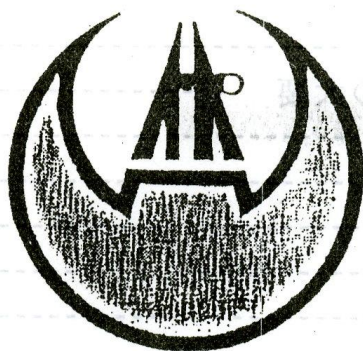


校 章

昭和52年4月制定



シンボルツリー

【ケヤキ】

本校の校章は、西方に大阪狭山市を一望する丘陵に位置した本校の未来の発展を願い、デザインしたものである。

▲は、伏を図案化したもので、友達同士がスクラムを組んで、仲良く学習する姿を象徴する。

☺は、▲とともに、山を表し、中央部分 ☺ の平らなところは大地、両端のつのは、飛躍・発展を示している。

春は、緑もゆる山間よりウグイスの声にひたり、夏は、セミの声にさそわれ、秋は、山の木々が色づき、冬は、うす綿をかむる木々。

この自然の土壤にしっかりと根をおろし、晴れわたる大空を目ざし、自主・自律・協力の精神をもって、新しい文化の創造に邁進する、我が伏山台小学校。

伏山台小学校校歌

原 見 盛 一	作詞
仙北谷 賀代子	作曲
全 職 員	補作

一、朝日にもえる この丘は 緑の風も さわやかに
希望ふくらむ わが校章 心ゆたかに すこやかに
育つ ぼくたち わたしたち
ともに伸びゆく 伏山台小学校

二、歴史は古き ふるさとに 新たな道を きりひらき
かがやく胸の わが校章 心ゆたかに たくましく
育つ ぼくたち わたしたち
ともにきたえる 伏山台小学校

三、夕日に映える 学びやに 明日の幸せ ちかいあい
理想は高き わが校章 心ゆたかに むつまじく
育つ ぼくたち わたしたち
ともにもとめる 伏山台小学校

(昭和53年3月制定)